

シラバス 家庭科

教科名	第2学年 技術・家庭科（家庭分野）	担当者 奥村 有加里
-----	-------------------	------------

【 学習到達目標 】

- ・生活の自立に必要な内容について理解しているとともに、それにかかわる技能を身につけている。
- ・身につけた知識や技能を生かしながら、日常生活の課題を見つけ、課題を解決する力を身につける。
- ・日常生活に関心を持ち、学んだことを主体的に実践できる。

【 学習方法やポイント 】

- ・日頃から生活に関わることに興味・関心を持つ。
- ・授業中に知識や技能を積極的に身につけよう。
- ・身につけた知識や技能を日常生活のさまざまな場面で実践してみよう。

【 年間学習計画表 】

学期	単元・題材名	主な学習内容	学習のねらい
1 学期	私たちの衣生活	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の役割 ・布の種類と繊維の特徴 ・既製の表示 ・衣服の手入れ ・トートバッグの製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の役割がわかる。 ・布や繊維の特徴がわかる。 ・衣服の表示に書かれた内容がわかる。 ・表示を読み取り、日常の手入れに生かす。 ・衣服の手入れの方法がわかる。 ・ミシンが使える。 ・作品製作を通して、縫製の技術を身につける。
2 学期	私たちの食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食品と加工食品 ・食品の表示 ・食品添加物 ・魚の調理 ・肉の調理 ・地域の食材と調理 ・地域の食文化 ・持続可能な食生活を 目指して 	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食品と加工食品の違いがわかる。 ・加工食品のパッケージを見て、加工食品の選び方について理解し、選択する力を深める。 ・魚の調理の特徴を知る。 ・魚の調理ができる。 ・肉の調理の特徴を知る。 ・肉の調理ができる。 ・地域でとれる食材がわかる。 ・郷土料理や伝統料理について関心を高める。 ・食生活を取り巻く問題に関心をもつ。 ・自分や家族の食生活の課題をみつけ解決するための工夫を考える。 ・食料資源の大切さを理解する。

【評価について】

【知識・技能】

各単元において、基本的な知識を身につけているか、作品の制作や実習を通して基本的な技能が身につけているかを定期テスト、作品、実習で評価します。

【思考・判断・表現】

習得した知識や技術を積極的に活用し、日々の生活を工夫したり創造したりする能力を定期テスト、作品、実習、レポートやプリントなどで評価します。

【主体的に学習に取り組む態度】

授業への取り組み方、授業プリント、「知識・技能」、「思考・判断・表現」の評価項目で総合的に評価します。